

囁くマネー Money Whispering 池田 慎・岡本 奈香子

2025年1月29日(水) — 2月15日(土) pm12-7 (最終日~pm5) 休廊 日・月・火曜



貨幣(お金)に価値があると思うのはコックリさんで霊を呼び出せると思うのと同じじゃないだろうか? どちらもその価値や意味は仮想上のもので、誇大妄想癖のある人間の本性をよく現しているのでは? 磁気による刺激と創作活動の関係を研究する岡本奈香子と電気コードでドレスを編む池田慎。 常識外なアーティスト二人による異色の二人展は、こんな対話から生まれました。 +1 art

|作家コメント|

貨幣の担う「価値」と「霊」はその在り方が似ている。目に見えない事、人の信頼に支えられている事。十円玉で霊を呼び出すコックリさんはその事の皮肉の様だ。

現行十円玉は70年以上も流通しており、コックリさんを経験したものも少なくは無いだろう。 今、財布の中にある十円玉にもその「価値」以外に「霊」の残滓も宿っているのかもしれない。 十円玉は電導性が高く、また人は微弱な電気を帯びているという。二人の人間が十円玉に 触れるとそこに磁場が生じるはずだ。

「価値」、「霊」、「磁場」、私達は目に見えない力の揺らぎの中で日々を生きている。

|会期中催し|

2月1日(土)

PM 2 時 ~ 段ボール公開制作 /池田 慎



PM 4 時 ~ こっくりさんドローイング / 岡本奈香子・池田 慎



|展示作品|

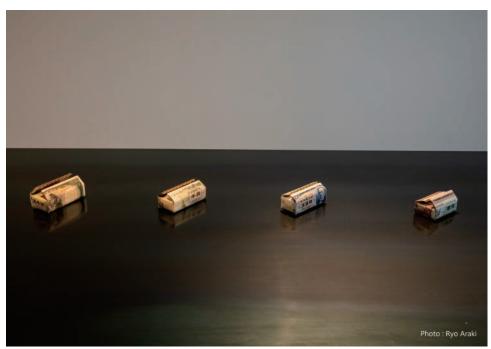
- ・紙幣に刺繍した作品 164x76mm 2~3点
- ・紙幣をダンボールにした立体作品 103x32x52mm 5点
- ・十円玉を十万円分、脳活動計測装置、こっくりさんシート、ちゃぶ台等を使用した パフォーマンスを含むインスタレーション

池田 恒

IKEDA Shin

身の回りにある日用品を縫ったり編んだりなどして作品に しています。冗談交じりの軽口の様なものでありたいと 思っています。思い出し笑いをして、その後に少し冷たく 感じて頂ければ幸いです。





手作りダンボール(紙幣、接着剤)

画像左から、五千円札 (103x32x52mm 2022) 千円札 (100x30x52mm 2014) 五百円札 (100x33x44mm 2014) 百円札 (80x28x51mm 2014)

Photo:Ryo Araki

1974 大阪生まれ 大阪在住

1998 大阪芸術大学芸術学部デザイン学科卒業

個展

- 2024「超ひも理論」cumonos(大阪)
- 2024「超ひも理論」伊日藝術計劃 YIRI ARTS (台湾 台北)
- 2024「アヴェノドレス」海月文庫(大阪)
- 2023 「ひも理論」cumonos(大阪)
- 2023 「蓬莱郷」A'holic(東京)
- 2022 「美しい日々」space31(神戸)
- 2022 「うつくしい日々」noie.cc (東京)
- 2021 「トロフィー」studio J (大阪)
- 2020 「あしたの品々×日用品の詩学もちもち」へその丘美術館(大阪)
- 2020 「テレストリアルポップ展」西脇市岡之山美術館アトリエ(兵庫県西脇市)
- 2019 「手芸の時間」奈良・町家の芸術祭はならぁと2018吉野町上市六軒屋敷(奈良県吉野町)
- 2019 「ふわふわガバメントトウキョウ」noie.cc/QuantumGallery&Studio(東京)
- 2019 「ふわふわガバメント オオサカ」海月文庫(大阪)
- 2019 「アートの扉III 池田慎 ーあしたの品々×日用品の詩学ー」 西脇市岡之山美術館(兵庫県西脇市)

グループ展

- 2024 「ラヴレター」BOBOBO(大阪)
- 2024 「大月コンテンポラリーアート 2024 角砂糖の町と裁縫のピストル」COSA (高知)
- 2024 「變形記—藝術家聯展」伊日藝術計劃 YIRI ARTS (台湾 台北)
- 2024 「音のほころびduex」ギャラリー島田(神戸)
- 2023 「わたしたちのSDGs」 釜晴れ (大阪)
- 2023 「ワンダーシュゲイズム」studioJ(大阪)
- 2023 「わたしたちのSDGs秘宝館」NEO ALONE (伊勢)
- 2023 「あの!しまだそう(ペイントマスター)とご存知!!中屋敷智生(トリックスター)と噂の!!!池田慎(ファンタジスタ)の 復活(ゆういつ)の京都市美術館(ミュージアムショップ)」京都市美術館(京都)
- 2023 「手にとる展」+1art(大阪)
- 2023 「World within, World without」ARBギャラリー(イギリス ケンブリッジ)
- 2022 「たべたらしぬで」 海月文庫(大阪)
- 2022 「soft hope」+lart(大阪)
- 2021「夏日大作戰 SUMMER WARS」伊日藝術計劃 YIRI ARTS (台湾 台北)
- 2021 「前田竜弥+池田慎 KOUTSUU展」 釜晴れ(大阪)
- 2021 「池田慎×野営地 音のほころび」+1art(大阪)
- 2020 「はならぁと上市スケッチ」吉野町上市(奈良)
- 2020 「現象学的スケッチ展」ギャラリー白(大阪)
- 2020 「池田慎+岡本奈香子 てすらくらぶ」2kwGallery(大津)
- 2020「wks. independent exhibition 2020 ~CORONA~」GALLERYwks.(大阪)
- 2019 「京都市美術館開館記念展」京都市美術館(京都)
- 2019 「ごちそう帖」KUNST ARZT(京都)

四本 奈香子

OKAMOTO Nakako



過去の特異な意識変容体験をきっかけに、創造性について探求を始める。脳のメカニズムと創造性の関係に 興味を持ち、脳磁気刺激や感覚遮断実験などを通して、美術、脳神経科学、文化人類学といった多様な分野を 横断しながらその根源を探り続けている。

- 1973 奈良県出身 奈良県在住
- 1997 愛知県立芸術大学美術学部油画科卒業
- 2002 Chelsea College of Art and Design, Diploma in foundation studies in Art and Design (イギリス) 卒業
- 2004 Wimbledon School of Art, Graduands for the Degree of Master of Arts, Fine Art, Painting (イギリス) 修了
- 2012 京都市立芸術大学大学院美術研究科博士(後期)課程メディア・アート領域修了
- 2015 博士号(芸術)

個展

- 2017「失われた磁空への旅」NoooKity(大阪)
- 2014 岡本奈香子個展 京都市立芸術大学映像スタジオ
- 2013 岡本奈香子個展 京都市立芸術大学大学会館ホール
- 2013 岡本奈香子 研究発表会 TORARY NAND(大阪)
- 2011 岡本奈香子個展 京都市立芸術大学小ホール
- 2011 「岡本奈香子個展-芸術と脳.潜在する超正気-」 TORARY NAND (大阪)
- 2005 「ONE THOUSAND KITES PROJECT」 奈良県吉野郡上市川河川敷
- 2004 「ONE THOUSAND KITES PROJECT'Absolute Perfection'」Wormwood Scrubs Park(ロンドン)

グループ展(2000年以降)

- 2023 「Elements」Space Department(奈良)
- 2022 「狂転体展」かいじゅう未来計画(奈良)
- 2022 「狂転体展] +1art(大阪)
- 2021 「Ten years after」+1art (大阪)
- 2020 「てすらくらぶ」2kw gallery(滋賀)
- 2020 「現象学的スケッチ展」Gallery白(大阪)
- 2013 「Eureka note sketchy」展 安田画廊(大阪)
- 2012 「ネオジム磁石によるパルス磁場描画実験」京都市立大学大学ギャラリー
- 2008「DOOR展」Port Gallery T(大阪)
- 2008 グループ展 京都市立大学大学ギャラリー
- 2007 名古屋市栄テレビ塔: TORARY PROJECT (名古屋)
- 2006 南船場kanso TORARY: PROJECT (大阪)
- 2006 海岸通ギャラリーCASO:TORARY PROJECT (大阪)
- 2006 国立国際美術館付近路上:TORARY PROJECT (大阪)
- 2005 横浜マリンタワー駐車場:TORARY PROJECT (神奈川)
- 2005 大阪造形センター前路上:TORARY PROJECT(大阪)
- 2005 南船場路上:TORARY PROJECT(大阪)
- 2005 名古屋造形芸術大学校:TORARY PROJECT(名古屋)
- 2005 大阪市堀江公園前路上:TORARY PROJECT(大阪)
- 2003 「'intermission' (グループ展)」Space44 (ロンドン)

レジデンス

- 2024 'AMAZÓNICA' Correlación Contemporánea(ペルー共和国 イトキス)
- 2022 La Wayaka Current residency program (パナマ共和国 Guna Yala)

認知科学研究 京都大学倫理委員会認証。同大医学科人間健康科学専攻にて実施。

- 2014「第二回経頭蓋磁気刺激(TMS)描画実験」(査読あり) Role of the left posterior middle temporal gyrus on artistic creativity in drawing: A study using TMS and functional NIRS (https://jour nals.plos.org/plosone/article?id=10.1371/journal.pone.0302375)
- 2010 「第一回経頭蓋磁気刺激(TMS)描画実験」
- 2009「断眠描画実験」

研究発表・ワークショップ

- 2019 日本認知科学会第四回若手の会「美術と認知科学による複合研究の可能性」
- 2015 京都大学医学科人間健康科学専攻研究発表

伳